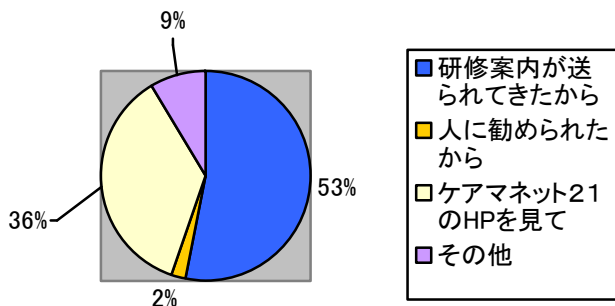


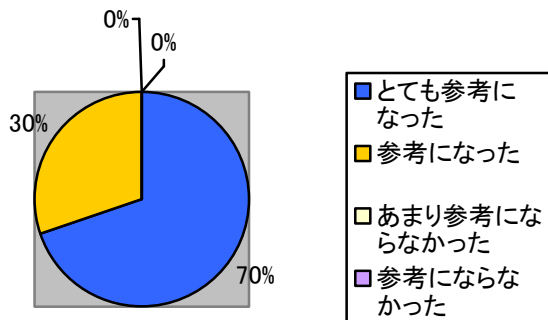
NPO 法人ケアマネット21 研修会アンケート  
テーマ「ケアマネジメントの危機とその再興に向けて」  
「北九州市地域リハビリテーション支援センターの取り組みについて」  
「すこやか住宅改造助成制度」

【参加者】 ケアマネット21 会員： 30名 非会員： 27名 計 57名  
アンケート回答者： 42名 回答率 73.6%

●今回の研修会の参加についてお尋ねします。



●本日の研修(講義・演習)の感想をお聞かせ下さい。



【自由記述欄】

- ・本日の議題、内容とても良かったです。ケアマネジャーとして仕事にやりがいが見つけられ続けていけたらと思っています。ありがとうございました。
- ・すこやか住宅について、どうしてそんなに時間がかかるのでしょうか？命にかかわることもあるのに、時間がかかるのは本末転倒ではないでしょうか？
- ・ケアマネジャーには、とてもたくさんの役割が求められていますが、業務に対する報酬は見合っていないと思っています。しかし、ケアマネジャー全員が高い質を担保しているかといえば、そこには疑問があります。専門職（国家資格者）を5年経験したからといってマネジメントができる人材になりうるとも思いません。マネジメ

ントは多岐にわたり、本人と家族に寄り添っていくということは、自己研鑽を継続してマネジメント技術を高め続けていく必要があるのだらうと考えます。そこには、課題が多々あるのだらうと思っています。久々に白澤先生のお話を聞くことができ、再考することができました。

・CMの働きやすさのためには、担当CMがその月に何らかの理由で利用者宅を訪問できない時に、事業所内で、ほかのCMが対応することが認められるようにする必要があります。医者だって担当医師不在の時は、他の医師が対応するの。

・リハビリ支援は、とてもいい取り組みだとは思いますが利用する機会はありません。でも「無料で見に来てくれるよ」は活用できるのかなと思いました。リハ支援センターについて、CMを長く続けていると、同一法人じゃなくても相談できるリハ職の方がいます。一度相談（センターに）したことがあります。面談までに時間がかかることから利用には至りませんでした。

・白澤先生のお話がとても的確&明快でわかりやすかった。

・国民民主党がケアマネの法廷研修をなくすと公約に掲げた（それだけではありませんが）、国民民主党に2枚目比例で一票入れました。研修で、法改正等の内容を知り事例検討を通し、さまざまな学びがあることは重々承知しています。私も研修はなくてはならないものだと思います。ただ、更新研修の内容は受講する価値がないと思います。ケアマネット21や白木さんの研修が私にとって一番学びになります。

・ケアマネは家族支援の観点ではなく、利用者を支えるために家族支援を行っているの、家族を一個人として支援するのは行政だと思います。それこそケアマネは神でもなんでも屋でもありません。私たちも限界があり、自分の生活もあります。行政との連携は必須です。

・すこやか助成率75%の意味を勘違いしていました。

・白澤先生のお話はとても分かりやすく、勉強になりました。ありがとうございました。専門性を持った相談機関がもっと増えていけばいいと思います。

・すこやか住宅の、利用者さんが写っていない所の資料は用意してもらいたかったです。住改造の事例を見せていただき参考になりました。

・多職種連携、大事だなあとと思います。

・北九州市の取り組みの「スケッター」がとても良いと思いました。担当地域の資源が少なく介護保険外の困りごとの対応が難しくケアマネに関わる負担が大きいのでこういったことに行政が中心となっていくことは素晴らしいと思いました。

・地域リハビリテーションの取り組みも地域を支えていく上で重要なことだと思います。ケアマネにとっても心強い助けになると思いました。

・北九州以外から参加しています。今年度の法改正で多点状歩行器等、購入の際専門職の意見が必要になっていきますが、福祉用具のみの利用者様が、多く意見をDrからもらわないといけなく、時間もかかり困っています。

・すこやかなパンフを見て少しびっくりです。

・目からウロコの状態でお話を聞きました。今後の業務に生かしたいと思います。

・ケアマネの心の声、疑問、危機的状況など、現場に合った頭でっかちでない話が参考になりました。

・AM・・・普段の業務でもやもやしていることが「やっぱりそうだ」と思える内容でした。ケアマネジャーの仕事に魅力を感じ、ケアマネジャーが増えると良いとみんなが思いますが、現実的に何が出来るかとなると、何もできません。私は60代を迎え退職して老後を充実させることばかり、今は考えています。私に何が出来るでしょう。目の前の山積みの仕事を利用者、関係者に迷惑をかけないようにこなします。ひとまず、明日の選挙公約を見て、投票に行きます。

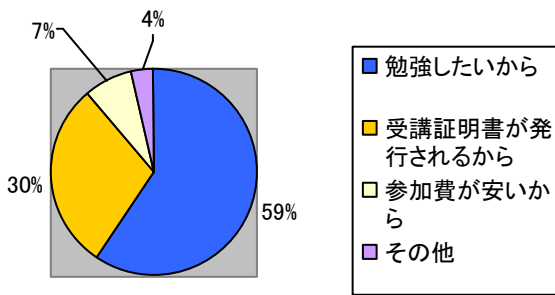
・8050の問題は、切実です。本来、一番挙げられるものではないかと思っています。80代以上の方が働いていない子や孫がいるので、自分にお金を作ることを渋ります。デイに無理をしていくことが全てではありませんが、救われる人生があるならもっと問題提起してほしいです。

- ・ケアマネを続けていく本質、目標を示して頂いた様でした
  - ・リハビリテーション相談を活用することで、本人へリハの必要性などをスムーズに理解してもらえることがわかりました。
  - ・ケアマネジャーの置かれた環境や業界の状況について理解できました。
  - ・利用者の空間的連続性、時間的連続性を支えるという考え方は、これからの自分自身の利用者やご家族へのかかわり方を見直す機会になりました。ありがとうございました。リハビリのほうの目標設定はいつも参考にさせていただいています。誘い出しが難しい方も多いですが、アプローチのきっかけになれば良いなと思いました。改修の事例が見られてよかったです。
  - ・午前の講義では何故ケアマネをやろうとしないのか、そして現職に戻ろうとするのかが分かった気がする。もっと行政や国と関係団体が、賃金、労働環境など、やる気を持たせる政策をしないとケアマネのモチベーションは上がらないと思います。同時に家族へのサポートの必要性も感じました。
- 午後の講義に関しては、地域リハビリテーション支援センターに関して知っていたが、こういった形で利用するかわからなかった。今回の研修で気軽に利用できそうなのでいろんな場面で活用したい。
- ・本人自身でない事の解決のためにもケア会議は活用できると思っていましたが、おざなりになっています。こんなことがあって、時間、お金（税金含む）の無駄を何故ケアマネが訴えないのか不思議です。
  - ・介護保険法に家族支援が入っていないのに、法廷研修には必ず家族支援が入っているという違和感がある。最近空き家の活用までケアマネに押し付けようとする流れもあり、それならもっと評価を見直してほしい。
  - ・自分たちの立ち位置、状況など、改めて理解しました

●今後、企画して欲しい研修内容や活動内容などありましたらご自由にご記入下さい。

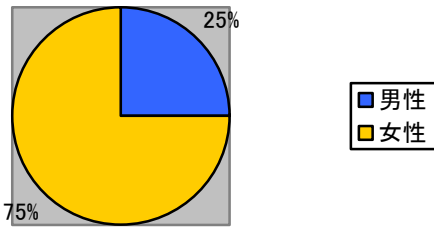
- ・マネジメントプロセスについて
- ・自費（民間）サービスの紹介はどうでしょうか？
- ・独居で身寄りのない利用者が増えており、成年後見制度についての研修をぜひ企画してほしいと思います。
- ・8050 問題、7040 問題の詳しい現状や対応の方法について
- ・遠くに住まれているキーパーソンや家族への支援について
- ・ヤングケアラーに関するサポートについて
- ・主任ケアマネ更新研修の要件を満たす講習で 60 時間程度のもの
- ・複合的な問題を抱えた家族について数人のCMさんにインタビューする機会がありました。その中で、学校関係との連携が難しいといった問題点が見えました。そういった部分の研修を希望します。
- ・グリーンケア
- ・高齢者が活躍できる（収入を得られる）活動ができれば是非お手伝いさせていただきたい。農作物を作って加工して地域の祭り等で販売する活動など・・・。

●あなたがこの研修に参加した動機を教えてください。

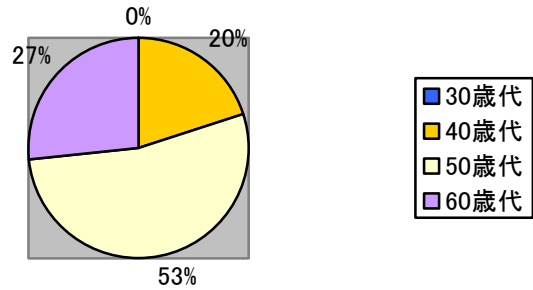


●アンケート回答者の属性について

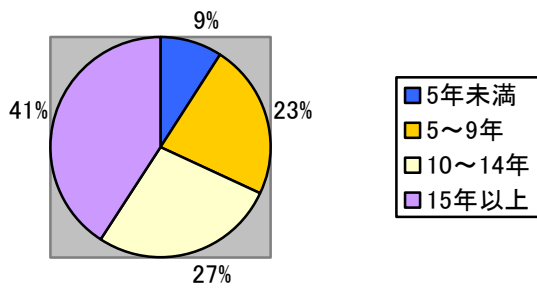
【性別】



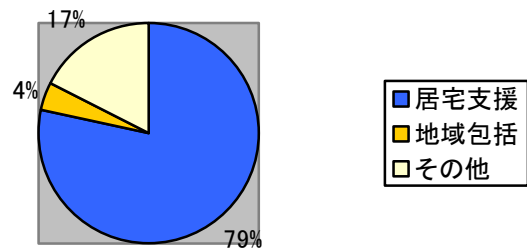
【年代別】



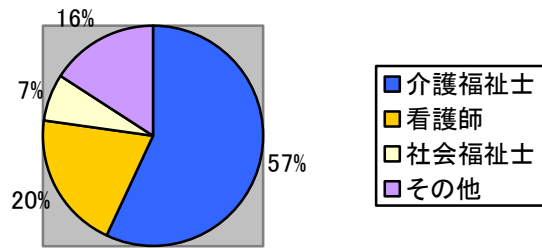
【ケアマネジャーとしての実務経験】



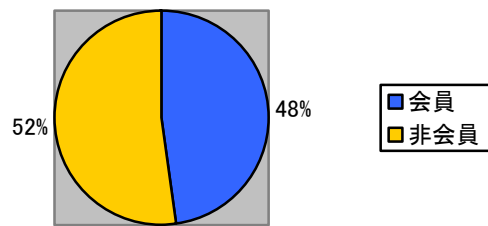
【所属について】



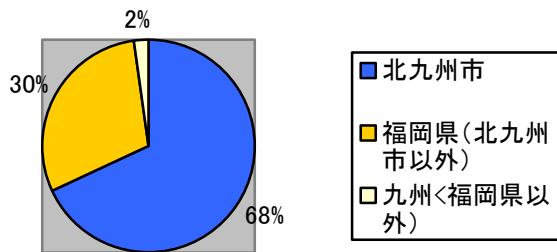
【前職は？】



【ケアマネット 21 の会員ですか？】



【どちらからお越しですか？】



以上

皆様、アンケートへの回答、ご協力ありがとうございました。  
今後の活動の参考にさせていただきます。